



株式会社 松屋フーズ

〒180-0006 東京都武蔵野市中町一丁目14番5号

TEL : 0422(38)1121 (代)

http://www.matsuyafoods.co.jp



郵便はがき

1 8 0 8 7 9 0



料金受取人払郵便

武蔵野支店承認

3173

差出有効期間  
平成24年6月  
30日まで有効

切手不要

(受取人)

東京都武蔵野市中町1-14-5

株式会社松屋フーズ 総務部 行



個人情報保護のため氏名をご記入いただくがなく結構です。

住 所 (都道府県名)

(都・道・府・県)

性 別 男 ・ 女

年 齢 20代未満、20代、30代、40代、50代、60代、70代以上

職 業 会社員、会社役員、自営業、官公庁・団体職員、  
専門職、主婦、無職、その他

株式投資歴 3年未満、3年以上10年未満、10年以上20年未満、  
20年以上

該当する項目に○をお付けください。

(キリトリ)

第37期中間報告書



2011年4月1日から2011年9月30日まで

Interim Report 2011

みんなの食卓でありたい。



株式会社 松屋フーズ



## 「第37期中間報告書」送付及び 「第37期中間配当金のお支払い」について

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第37期中間期（2011年4月1日から2011年9月30日まで）の事業の概況を、ここに第37期中間報告書としてお届けいたしますので、よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

次に、「第37期中間配当金のお支払い」に関する書類も同封させていただきました。下記のとおりお受け取りくださいますようお願い申し上げます。

敬具

### 「第37期中間配当金のお支払い」について

第37期中間配当金（1株につき12円）は、同封の「第37期中間配当金領収証」により、お近くのゆうちょ銀行全国本支店及び出張所並びに郵便局（銀行代理業者）でお受け取りください。

また、口座振込みをご指定の方は、「第37期中間配当金計算書」及び「配当金のお振込先について」を同封いたしましたので、ご確認くださいようお願い申し上げます（株式数比例配分方式を選択された場合の配当金のお振込先につきましては、お取引の口座管理機関（証券会社）へお問い合わせください）。

## 日進月歩、業容拡大に向けて 取り組んでまいります。



代表取締役社長

みどり かわ げん じ  
緑川 源治

代表取締役会長

かわら ぶき とし お  
瓦葺 利夫

株主の皆様におかれましては、平素より当社事業にご高配賜り御礼申し上げます。

ここに当社2012年3月期第2四半期（以下、当中間期）の概況をご報告申し上げます。

### Q 当中間期の業績はいかがでしたか

A 東日本大震災による直接的被害や計画停電の実施、原子力発電所事故にともなう風評被害等により、経済活動に大きな混乱が生じました。

外食業界におきましても、個人消費の低迷や東日本大震災の影響による消費者のさらなる外食自粛傾向は顕著であり、節電対策に係わる設備投資の増加や、食材の調達価



デミたまハンバーグ定食

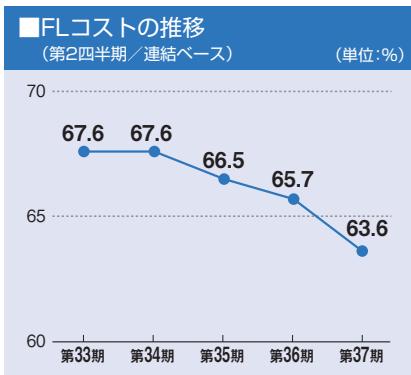
格上昇を余儀なくされるなど、経営環境はよりいっそう厳しさを増しております。

そのような厳しい環境ではありましたが、「暗いムードの日本を元気にしたい!」「復興に向けて頑張っている人をもっと応援したい!」との思いから、5月に元気

応援井フェアを実施したり、各種新商品の発売や豚定フェア等による定食メニューの値引きキャンペーンを実施した結果、売上高につきましては、主力業態「松屋」の既存店売上が前年同期比101.4%と前年を上回ったこと等に加え、前年度以降の新規出店による売上増加分が寄与したことにより、前年同期比6.9%増の360億70百万円となりました。

売上原価につきましては、主要食材価格の動向を踏まえた商品開発及び販売価格やメニュー構成比の変化等により、原価率が前年同期の33.3%から31.5%となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、売上高に対する比率が前年同期とほぼ同水準の61.4%となりました。この要因は、テレビコマーシャル等の販売促進を強化したこと等により、人件費以外の経費の売上高に占める割合が、前年同期の29.1%から29.3%へと上昇したものの、店舗における生産性向上の取り組みや平均時給低下等により、人件費の売上高に占める割合が、前年同期の32.4%から32.1%に改善したことによるも



のであります。なお、当社において重視すべき指標と認識しているFLコスト(売上原価と人件費の合計。FOODとLABORに係るコスト)の売上高比は、前年同期の65.7%から63.6%へと改善いたしました。

以上の結果、営業利益は前年同期比46.5%増の25億57百万円、経常利益は同48.2%増の25億69百万円、四半期純利益は同75.6%増の13億1百万円と、いずれも前年同期を大きく上回ることができました。

## Q 下期の展望について教えてください

A 世界経済の先行き不安、円高株安、震災の影響もあり、今後も景気が著しく改善することは難しいのではないのでしょうか。外食業界におきましても消費自粛やさらなる価格競争の激化等、経営環境はより一層厳しさを増すものと考えております。

そのような環境ではありますが、当社グループは経営スローガンとしてあげさせていただいている、「みんなの食卓でありたい」との思いを実現させていくためにも、様々な諸施策を推進してまいり所存でございます。新規出店につきましては、着実に店舗数を増やしており、牛めし業態「松屋」だけではなく、とんかつ業態「松乃家」も含め今期は120店舗の出店計画といたしました。



ロースとんかつ定食

今後も、皆様の「食卓」であり続けるため、安全・安心はもちろん、美味しさとお求めやすい価格にて、皆様に食の喜びをご提供し続けてまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

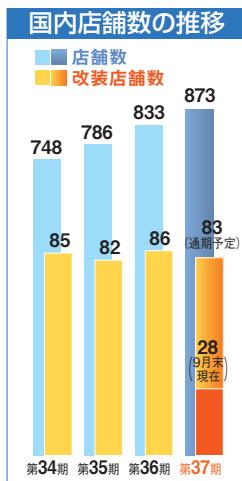
### 当中間期は、44店舗の新規出店。 既存店28店舗の改装。 今後も店舗網を拡大してまいります。

当中間期においては、「松屋」深大寺3丁目店(東京都)、「松屋」北本店(埼玉県)、「松屋」大和高田店(奈良県)、とんかつ業態「松乃家」下赤塚店(東京都)など、合計44店舗を出店(撤退4店舗)した結果、2011年9月末現在の国内総店舗数は873店舗(うちFC6店舗)となりました。

また、既存店28店舗の改装(全面改装2店舗、一部改装26店舗)も実施いたしました。



「松屋」深大寺3丁目店



北海道・東北圏	31店舗	東海・北陸圏	69店舗
首都圏	575店舗	関西圏	130店舗
北関東・甲信越圏	40店舗	中国・九州圏	28店舗

(2011年9月末現在)

### 新業態

とんかつ業態は、主力業態「松屋」に続く第2の業態として現在店舗数を拡大しております。今期上期には「松乃家」が2店舗新規オープン。下期も店舗数拡大に向けて出店してまいります。

**とんかつ業態 25店舗**

松乃家 17店舗、松八 6店舗、チキン亭 2店舗

**鮎業態 9店舗**

すし松 7店舗、福松 1店舗、すし丸 1店舗

**ラーメン業態 3店舗**

セロリの花 3店舗

### 「松屋」上海直営3号店オープン!

上海3号店となる桂林路(グイリンルー)店は、上海の中心部と新興開発区である松江地区を結ぶ地下鉄9号線桂林路駅上の複合施設内に位置しています。近くには中国のハイテク産業開発区に指定された地域が隣接しており、中国企業の他、外資系企業の研究所や工場が周辺に広がっている地域です。

メニューは1・2号店に引き続き、日本でも馴染みの「牛めし」「カレー」「焼肉定食」に加え、「カツ丼」「スタミナ丼」「豚と茄子の辛味噌炒め」等のメニューも取り揃えております。

上海の多くの方々に喜ばれるよう地域に密着した店作りを行っていくとともに、今後も上海での出店拡大を目指してまいります。



店 舗 名	松屋桂林路(グイリンルー)店
開 店 日	2011年6月16日(木)
住 所	上海市徐汇区桂林路700号 新宜街1号楼106室
営業時間	11時～24時
席 数	72席
最 寄 駅	地下鉄9号線 桂林路駅



### TOICA電子マネーサービスがスタート!

交通系電子マネーの利用がますます便利に

交通系電子マネーとしてJR東日本の「Suica」を導入開始後3年が経過しました。その間、JR西日本の「ICOCA」、JR九州の「SUGOCA」、JR北海道の「Kitaca」等の利用が可能となりましたが、今期より新たにJR東海の「TOICA」を店舗で利用することができるようになりました。現在489店舗で交通系電子マネーを利用することができます。今後ともお客様の利便性向上に向けて様々な取り組みを進めてまいります。



JR北海道電子マネー  
**Kitaca**  
導入地域  
**6**店舗

JR九州電子マネー  
**SUGOCA**  
導入地域  
**13**店舗

JR西日本電子マネー  
**ICOCA**  
導入地域  
**84**店舗

**NEW**  
JR東海電子マネー  
**TOICA**  
導入地域  
**22**店舗

JR東日本電子マネー  
**Suica**  
+  
**PASMO**  
導入地域  
**364**店舗

合計 **489**店舗

(2011年9月30日現在)

※交通系電子マネー利用可能店舗については、当社ホームページをご参照ください。

### iPhone、Android対応「公式アプリ」が登場

スマートフォンユーザーにお得なクーポン情報などを掲載

増加するスマートフォンご利用のお客様の利便性向上を目指し、お得なクーポン情報などをお楽しみいただけるスマートフォン用「公式アプリ」を開発いたしました。

iPhoneアプリ・Androidアプリで手元にクーポンを配信するアプリを展開することにより、見せるだけでご利用いただけるクーポンになります。また最新の情報をワンタッチでご覧いただいたり、メニューについての感想を共有することもできます。

アプリアイコン



クーポン



ホーム画面



※画面はiPhoneのイメージです。一部、非対応のスマートフォンがあります。

#### 公式アプリの入手方法

##### ▼iPhone

iPhoneから「Appストア」にアクセスし、「松屋」で検索していただくくと無料でインストールできます。

※アプリのダウンロードには別途通信料が発生します。

##### ▼Android

Androidから「マーケット」にアクセスし、「松屋」で検索していただくくと無料でインストールできます。

※アプリのダウンロードには別途通信料が発生します。

※当アプリは株式会社ガブスモバイルのサービスを利用して作成しております。



### 四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位: 百万円)

科目	当第2四半期 2011年9月30日現在	前第2四半期 2010年9月30日現在	前期 2011年3月31日現在
<b>資産の部</b>			
流動資産	9,673	10,104	10,762
固定資産	41,786	37,807	39,105
有形固定資産	25,812	22,616	23,728
無形固定資産	196	187	202
投資その他の資産	15,776	15,003	15,174
資産合計	51,459	47,911	49,867
<b>負債の部</b>			
流動負債	10,451	10,920	11,790
固定負債	8,588	6,854	6,729
負債合計	19,039	17,774	18,520
<b>純資産の部</b>			
株主資本	32,427	30,147	31,355
資本金	6,655	6,655	6,655
資本剰余金	6,963	6,963	6,963
利益剰余金	18,821	16,540	17,748
自己株式	△ 12	△ 12	△ 12
その他の包括利益累計額	△ 7	△ 10	△ 8
その他有価証券評価差額金	△ 0	△ 0	△ 0
為替換算調整勘定	△ 7	△ 10	△ 8
純資産合計	32,420	30,137	31,347
負債・純資産合計	51,459	47,911	49,867

### ポイント

### POINT

当第2四半期末における総資産は51,459百万円と、前連結会計年度末比1,592百万円増加いたしました。これは、流動資産が1,089百万円減少したものの、新規出店や工場・物流センター等の固定資産が前連結会計年度末2,681百万円増加したこと等によるものです。

### 四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科目	当第2四半期 2011年4月1日から 2011年9月30日まで	前第2四半期 2010年4月1日から 2010年9月30日まで	前期 2010年4月1日から 2011年3月31日まで
売上高	36,070	33,730	70,221
売上原価	11,363	11,234	22,867
売上総利益	24,707	22,495	47,353
販売費及び一般管理費	22,149	20,750	42,680
営業利益	2,557	1,745	4,673
営業外収益	205	196	443
営業外費用	193	208	413
経常利益	2,569	1,733	4,702
特別利益	46	34	73
特別損失	192	283	382
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,423	1,484	4,394
法人税、住民税及び事業税	845	809	2,593
法人税等調整額	277	△ 65	△ 376
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	1,301	740	2,177
四半期(当期)純利益	1,301	740	2,177

### 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科目	当第2四半期 2011年4月1日から 2011年9月30日まで	前第2四半期 2010年4月1日から 2010年9月30日まで	前期 2010年4月1日から 2011年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	1,926	1,702	6,373
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 4,359	△ 1,555	△ 4,024
財務活動による キャッシュ・フロー	1,850	△ 1,534	△ 3,186
現金及び現金同等物 に係る換算差額	△ 0	△ 1	△ 5
現金及び現金同等物 の増減額 (△は減少)	△ 582	△ 1,389	△ 842
現金及び現金同等物 の期首残高	3,289	4,131	4,131
現金及び現金同等物 の四半期末(期末)残高	2,706	2,742	3,289



## 株式の状況 (2011年9月30日現在)

発行可能株式総数	70,000,000株
発行済株式総数	19,063,968株
株主数	35,100名

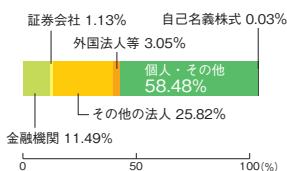
## 大株主 (上位10名) (2011年9月30日現在)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
瓦 葺 利 夫	3,944,900	20.69
有 限 会 社 テ イ ケ イ ケ イ	2,979,441	15.63
有 限 会 社 ト ウ イ ー ル	1,830,000	9.60
瓦 葺 一 利	828,500	4.35
瓦 葺 香	744,372	3.90
株 式 会 社 商 工 組 合 中 央 金 庫	518,400	2.72
松 屋 社 員 持 株 会	330,889	1.74
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (中央三井アセット信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	311,000	1.63
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	280,300	1.47
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	176,100	0.92

## ●所有者別状況 (株主数)



## ●所有者別状況 (株式数)



## 会社概要 (2011年9月30日現在)

設 立	1980年1月16日
資 本 金	66億5,593万2,100円
従 業 員 数	1,321名
上 高	702億円 (第36期実績)
本 社	東京都武蔵野市中町一丁目14番5号
工 場	嵐 山：埼玉県比企郡嵐山町花見台4番地3号 富士山：静岡県富士宮市大字北山字峯4242番地4号
店 舗	873店舗 (うちFC6店舗) ※海外店舗を除く
事 業 内 容	・牛めし定食事業 ・とんかつ事業、鮎事業 ほか ・フランチャイズ加盟店への食材等の販売 及び経営指導

## 役員一覧 (2011年9月30日現在)

代表取締役会長	利 夫 治 夫	取 締 役	大 蔵 達 也
代表取締役社長	瓦 葺 源 一	常 勤 監 査 役	野 彰 博
専務取締役	小 松 崎 克 弘	監 査 役	藤 木 清 宏
常務取締役	鈴 木 治 夫	監 査 役	山 本 宏
取 締 役	齋 藤 道 夫		
取 締 役	薄 井 芳 人		

## ■グループ会社紹介 (2011年9月30日現在)

当社(株)松屋フーズ	青島松屋商貿有限公司
(株)エム・テイ・テイ	上海松屋餐飲管理有限公司
(株)エム・エル・エス	Matsuya Foods USA, Inc.
(株)松屋ファーム	Matsuya International, Inc.
	Matsuya New York, Inc.

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会：毎年3月31日 期末配当：毎年3月31日 中間配当：毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部  
公告方法 当社の公告は電子公告により行います。  
ホームページアドレス <http://www.matsuyafoods.co.jp>  
ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 及び 特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部 (郵便物送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) ☎ 0120-176-417 (インターネット ホームページURL) <a href="http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html">http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html</a>
単 元 株 式 数	100株



Q 最近お店でみるこのロゴは何ですか？

A このロゴは、自然味ロゴと呼んでいます。

松屋フーズグループでは、自然界の食品から作られたダシは身体に優しいとの観点から、化学調味料・人工甘味料・合成着色料・合成保存料を使用しないメニューの開発を推進し、その商品については、“身体がよくなる自然味を”という、自然味ロゴをつけて皆様にお知らせしております。

今後も、皆様の“食卓”であり続けるため、安全・安心はもちろん、美味しさとお求めやすい価格にて、皆様に食の喜びをご提供し続けてまいります。



### 株主の皆様のお声を聞かせてください

当社では、株主の皆様のお声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 9887

いいかぶ

検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。

空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media (イー・ツー・メディア) の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2media についての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900 (平日 10:00~17:30)  
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

### 【アンケートに関するお願い】

当社では、株主、投資家の皆様とのコミュニケーションを図るため、アンケートを実施させていただいております。お手数ですが、質問にお答えいただき、ご投函ください。ご協力をお願いいたします。

## 株主の皆様へアンケートのお願い

1. 当社株式をどの位の期間保有されていますか。
  - a. 10年以上
  - b. 7年~10年
  - c. 5年~7年
  - d. 3年~5年
  - e. 1年~3年
  - f. 1年未満
2. 今後の当社株式についてどのような方針をお持ちですか。
  - a. 売却
  - b. 長期保有
  - c. 買い増し
3. 株式の今後の方針について決定するための判断材料は何ですか。
  - a. 株価
  - b. 優待
  - c. 配当
  - d. 業績
  - e. 財務状況
4. 今回の中間報告書で、興味を持っていただいた内容はありますか。
  - a. 社長インタビュー
  - b. 店舗戦略
  - c. 当中間期の取り組み
  - d. 財務諸表
  - e. 教えて!ウシ松君
5. 当社の今後の経営課題について、重要だと思われるものは何ですか。(複数回答可)
  - a. 商品開発
  - b. 販売促進(キャンペーン)
  - c. 価格政策
  - d. 店舗展開
  - e. 業態の多様化
  - f. M&A
  - g. 食の安全・安心の取り組み
  - h. 環境問題
  - i. CSRの取り組み(企業の社会的責任)
  - j. その他、ご意見・ご要望をお聞かせください

(キリトリ)

ご協力ありがとうございました。